

「全国産業資源循環連合会」に改称

全産廃連 資源の「創り手」へ新スタート



永井良一 会長

(公社)全国産業廃棄物連合会(永井良一会

長)は4月1日、「全国産業資源循環連合会」に名称を変更した。同連合会は1978年に創立、2011年には内閣総理大臣より公益社団法人の認定を受けている。このたび今日

的課題である「循環型社会」の形成を目指し、新たなスタートを切った。永井会長は、「産業廃棄物処理業界は、産業廃棄物の適正処理の確保を大前提に、廃棄

物を資源・エネルギーに転換する方向へと動いている。われわれも、いわば単なる産業廃棄物処理の『受け手』から、資源やエネルギーを生み出す『創り手』へと変貌する必要があると考えている。この資源循環の要を担うべく、誠心誠意努力していく」と決意を語っている。